



逸見和美さん 消防庁長官表彰式で「功労章」受章!



3月5日、東京都港区のニッショーホールで「平成25年度消防庁長官表彰式」が行われ、逸見和美さん（上の町）が消防功労者消防庁長官表彰「功労章」を受章されました。

逸見さんは、昭和44年4月寄居消防団第4分団に入団以来、34年余り消防団活動に尽力され、平成19年4月から現在まで寄居町消防団長として活躍されています。この間、消防団の運営や火災時の消火活動、埼玉県消防協会役員としての広域的な消防活動など、地域の防災力の向上に大きく貢献した功績が高く評価され、このたびの受章に至りました。

大盛況でした! 生涯学習まつり

3月8日と9日に中央公民館で「寄居町生涯学習まつり」が開催されました。117団体が参加し、一年間の学習の成果をまとめた作品の展示やステージでの発表が行われました。

来場者数は、2日間で延べ3,000人を超えた、会場は大いにぎわいました。

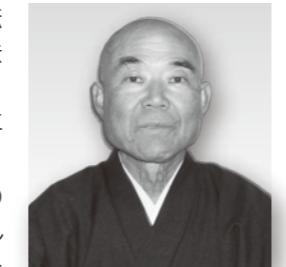


齊藤義宏さん 法務大臣から感謝状!

齊藤義宏さん（用土2）に法務大臣から感謝状が贈られました。

齊藤さんは、平成13年から平成25年までの12年間にわたり、保護司として更生援助と地域の犯罪予防活動に尽力されました。この間、深谷地区保護司会の理事、会計、同会寄居支部の副会長を務められるなど、保護司会の任務の円滑な遂行に貢献され、他の保護司の方々からも厚い信望を寄せられています。

齊藤さんは「たくさんの方と接してきた12年間ですが、多くは20歳前後の若い方でした。あいさつのない青少年には先に声を掛け、下足マナーの欠けている方にはそっと面前で脱いでみると、いつの間にか動作や言葉使いなどが整い、生活規範意識の内面化と同時に行動の具現化を感じ、安堵の思いでした。そして、何十kmも離れた居所からわざわざ解除のあいさつに訪れてくれ、共に喜びを分かち合いました。これからも社会浄化に微力をささげていきたいと思います」と話してくれました。



次のステージへ! 小・中学校で卒業式

3月14日に中学校で、24日に小学校で卒業式が行われました。別れを惜しむ涙、苦難を乗り越えた笑顔、そこにはそれぞれの思いがありました。培った経験は必ず次のステージで生かされますので、これからも大いに学び、吸収していってください。（写真は寄居中と城南中）



完成しました! 防災備蓄倉庫

3月11日、町では災害時に備えた防災備蓄倉庫を男衾小学校前の町有地（旧男衾コミセン跡）に新たに設置しました。この倉庫は、オールアルミ製で面積が14.4m²と、これまで各小学校に設置していた倉庫の約2倍の大きさがあります。

倉庫の中には発電機・照明灯・リヤカー・救助工具などの資機材をはじめ、ビスケット・白米炊出しセット・ペットボトル水などの食糧品、大人や子ども用のオムツ・簡易組立トイレ・トイレットペーパーなどの衛生用品、その他簡易食器類や簡易テントも備蓄しています。

町では、今年度も引き続き寄居中学校と城南中学校に同様の防災備蓄倉庫の設置を計画しており、さまざまな災害への対応強化を図っていきます。

